令和8年10月
妙高警察署

速 度 等 取 締 り 指 針

妙高警察署の速度取締り重点

重点路線	重点時間帯	区間	規制速度
国道18号	7:00～18:00	上越署境界～長野県境	法定
国道292号	7:00～18:00	上越署境界～姫川原交差点	50キロ
主要地方道新井柿崎線	7:00～18:00	関川橋東詰～東雲町西交差点	40キロ
主要地方道上越新井線	7:00～18:00	乙吉交差点～矢代川橋東詰	50キロ
妙高市道	7:00～18:00	妙高市街地（通学路等）	40キロ

妙高警察署の交差点関連違反（信号・一時不停止・横断歩行者妨害等）取締り重点

重点地区・路線	新井地区市街地	国道18号
重点時間帯	7:00～18:00	22:00～5:00

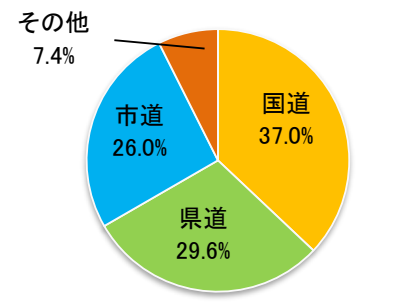
妙高警察署の飲酒運転取締り重点

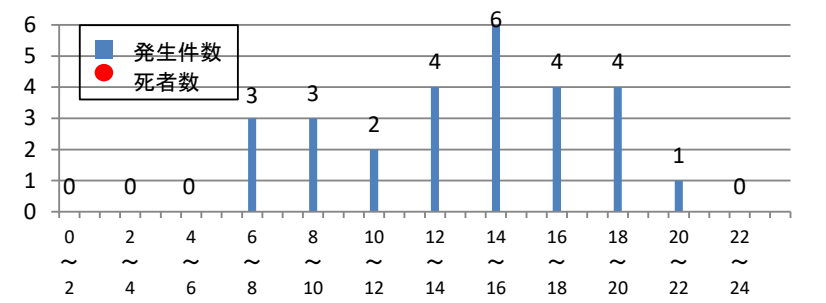
重点地区	新井地区市街地
重点時間帯	20:00～24:00

★ 重点以外の場所、時間帯であっても、取締りを実施することがあります。

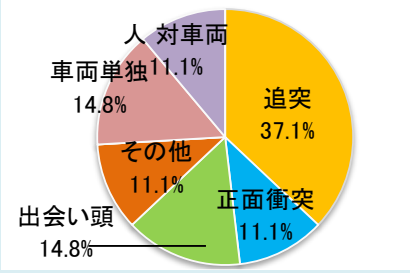
妙高警察署管内における交通事故実態

過去3年間の10月～12月の路線別・時間帯別交通事故発生状況





過去3年間の10月～12月の事故類型別交通事故発生状況



▼ 過去3年間の10月から12月は、発生件数27件、死者数0人、負傷者数32人であった。
▼ 道路別では、国道での発生が最も多く37.0%、次いで国道が29.6%占めている。
▼ 時間帯別では、14時から16時での発生が最も多く、次いで12時から14時、16時から18時、18時から20時が多い。
▼ 事故類型別では、追突や正面衝突など車両相互の事故が74.1%で、次いで車両単独の事故が14.8%を占めている。
▼ 違反別では、脇見や安全不確認など、安全運転義務違反を起因とする事故が70.3%を占めている。

● 令和8年7月末の発生状況と特徴（速報値）

発生件数14件（前年比－2件） 死者数0人（前年比－1人） 負傷者数15人（前年比－5人）

- 車両相互による事故が71.4%を占めている。（県内：72.3%）
- 前方不注意等の安全運転義務違反に起因する事故が64.2%を占めている。（県内：59.9%）
- 路線別では、国道での事故が42.8%を占めている。（県内：25.2%）
- 高齢者が関与する事故は50.0%を占めている。（県内：42.7%）

～取締り要望～

通学路等における速度違反による危険運転車両に対する取締り要望が寄せられている。

その他の交通指導取締り要点

○ 事故多発場所である新井駅周辺地区、国道18号及び国道292号を重点とした交差点関連違反の指導取締り、赤ランプ広報など姿を見せる活動を推進する。
○ 通学路を重点とした横断歩行者妨害違反の取締り、速度取締り重点路線における可搬式速度違反自動取締装置による速度違反の取締りのほか、同装置の模型（いわゆる「ダミー」）設置よる通行車両への注意喚起を推進する。
○ 取締り要望に対する取締りの他、飲酒運転、無免許運転等の悪質・危険違反の取締りを推進する。